

# 平戸

令和2年6月30日  
横浜市立平戸小学校  
〒244-0803  
横浜市戸塚区平戸町542番地  
Tel.045-821-2329



子どもたちの力を生かして

副校長 諏訪部 民子

今年も紫陽花が美しい季節となりました。分散登校の際には、一日数回にもかかわらず、サポート隊をはじめ、地域の皆様に登下校の見守りをしていただき、ありがとうございました。心よりお礼申し上げます。



6月より学校再開となり、子どもたちの元気な声が戻ってきました。マスクをしながらではありますが、「おはようございます」「さようなら」と笑顔を見せてくれる子どもたちに、元気をもらっています。朝の昇降口前では、周りの人との間隔をとり、並んで待つこと。靴を履き替えるときにも、前の人に近づき過ぎないように気を付けて、ゆっくりと進むこと。教室に着くとすぐに手を洗うこと。この1か月で、子どもたちは、4つの約束（マスク、手洗い、人との間隔、換気）に気を付けて、新しい学校生活の習慣を身に付けてきています。

6月初めの2週間、分散登校中には、一人一人が自己紹介のカードを書く活動をしました。自分の「好きなもの」「得意なこと」などを書くのですが、自分の名前は書かずに教室に掲示したクラスもありました。午前書いたカードを午後に登校した子たちが見て、午後書いたカードを翌日に登校した子たちが見て、誰のカードなのかと考えながら楽しんでいました。「〇〇が好きなのは◇◇さんだったね。」「これが得意なのは、□□さんだよ。」などと、まだ学校で会えていない友達のことを考えていました。日に日に書き足されていくヒントを頼りに友達のことを想像しながら、「早くみんなに会いたいな。」という思いを膨らませていったようです。「みんなに会えない」状況から、「みんなに会えるまで楽しむ」ことができる子どもたちの力は本当に素晴らしいと思います。様々な活動の制限がある中ではありますが、子どもたちが「今できること」に対してしっかりと取り組もうとしている姿、さらに楽しみながら取り組もうとする姿に、感心させられました。

7月1日から通常授業となり、給食も始まります。引き続き、感染予防に努めながら、少しでも子どもたちの笑顔が増えるように取り組んでいきます。

保護者の皆様、地域の皆様には、これまでと同様に、今後とも子どもたちを温かく見守っていただき、ご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

